

# TRAINING COURSE INFORMATION



特定非営利活動法人  
日本サプリメント協会

## サプリメント指導士

第7期 養成講座のご案内

第7期生募集!

自分らしい健康を手に入れるために必要なのは  
自分で選べる正しい知識を持つことです。

当講座では、栄養学、薬学、医学など各分野の専門家を集めて  
多面的なサプリメントの要素を習得していきます。

ゼミナール方式なので、双方向のコミュニケーションが可能。  
さらに、講座終了後の交流が、スキルアップをサポートします。

サプリメント指導士は、生活者に直接向き合う健康支援者として  
セミナーやイベントなどの協会活動を通じて、その活躍の場を全国に広げていきます。



# 養成講座の特徴



## 基礎講座(全8回)

7/10 (土)	第1回	オリエンテーションとサプリメントの基礎知識
	第2回	人間栄養学 I (人体における消化、吸収、代謝)
7/24 (土)	第3回	人間栄養学 II
	第4回	ビタミン、ミネラルの機能性と留意点
8/7 (土)	第5回	医薬品と食品、サプリメントの相互作用
	第6回	サプリメントの設計と製造
8/21 (土)	第7回	サプリメント関連法規
	第8回	サプリメント総論(心と身体の健康関連理論)
		基礎講座修了試験

## 応用講座(全6回)

9/4 (土)	第9回	アンチエイジングと健康寿命
	第10回	機能性食品による生活習慣病予防 I
9/11 (土)	第11回	機能性食品による生活習慣病予防 II
	第12回	お母さんと子どもの栄養とサプリメント
10/2 (土)	第13回	がん予防の鍵を握る栄養学
	第14回	統合医療とセルフメディケーションの可能性
		応用講座修了試験

## 実践講座(全6回)

10/30 (土)	第15回	更年期における変化と対策
	第16回	骨粗しょう症と関節炎
11/20 (土)	第17回	認知症と脳卒中、心筋梗塞への対応
	第18回	さまざまな目のトラブル
11/27 (土)	第19回	ストレス対策と胃腸のはたらき
	第20回	健康情報の読み方と健康被害の実際
12/4 (土)		指導士資格の認定試験(3講座受講修了者)

※講座の日程・内容については変更することがあります。  
 ※具体的な開催日時・場所、テーマ、講師については協会のホームページ(<http://www.j-sup.com>)にてご案内します。

**関連講座** **健康・食育マスター講座 食育の答**

健康・食育マスター講座「食育の答」 2010年度開講予定 5月・8月・10月  
 様々な偏った健康情報を、正しく判断し取捨選択する力を養う「大人のための食育講座」2級では、一時的なブームに流されない正しい食の知識を系統だてて習得し、1級では、正しい知識をより深く掘り下げ、日常で活かす実践ノウハウを学びます。シニアマスターでは、健康と食の大切さを、世の中に伝えるスキルを習得し、「健康・食の専門家」として、正しい食の知識と考え方を広めていく人材を育成します。  
 公式HP:<http://www.shokuiku.bz>

## 活躍する卒業生たち

## 卒業生からのコメント

**澤登 雅一** 第1期生(医師)  
 2005年に開業したクリニックでは、病気になってからというマイナスの医療ではなく、より健康で楽しく長生きしていただくためのプラスの医療を提供しています。仕事柄、サプリメントの専門知識はありましたが、協会ではいろんな立場の方々の意見を聞いたのが良かったです。とくに薬との相互作用や、健康被害へのリスク管理など、誰もが正しい知識を持てるよう、協会が発信する情報をどんどん活用していきたいですね。先ごろ、「人より20歳若く見えて、20年長く生きる!」という本を出版しましたが、これも講座の一つの成果です。

**石井 聖子** 第2期生(アーティスト)  
 「サプリメント」は、「紛い品」から「本物」まで混在しているという現状があり、消費者としても、その情報のいい加減さや胡散臭さを痛感しています。良くも悪くも「自分」のために「自分で処方」できるのがサプリメントです。ただ、そのためには正しい知識、情報が必要です。この講座で、専門家の先生方とつながることで、適正な情報を得ることができそうです。そしてそれを自分のためだけでなく、誰かのために役立てたいと願っています。

**武田 範子** 第3期生(薬剤師)  
 調剤薬局で働いていますが、お客様からよくサプリメントのことを聞かれるので、講座で学んだことを復習しながら、ご相談に応じています。お客様の生の声を聞きながら、情報交換ができるのがとても楽しみです。勉強になります。協会の理念を形にしたこの活動が、多くの方の健康に寄与することを願っています。

## 講座募集要項

- 募集人員 各コース 30名
- 開催場所 東京都渋谷区(最寄り駅 渋谷駅)
- 時間 13:00~17:30
- 申込方法 <http://www.j-sup.com>の「養成講座申込フォーム」よりお申し込み下さい。入金の確認をもって受講受付完了となります。
- 講座に関するお問い合わせ <http://www.j-sup.com>の「お問い合わせ」メール、もしくは窓口(TEL.03-6666-2202)までご連絡下さい。
- 受講・認定試験料
 

基礎講座	27,000円
応用講座	30,000円
実践講座	30,000円
認定試験	8,000円

## サプリメント指導士認定証(3年更新)



- 基礎講座修了者には、協会の評価製品のモニタリングに参加頂きます。この講座修了者には応用講座の10%割引があります。
- 基礎講座と応用講座修了者には、実践講座の10%割引があります。
- 指導士資格取得者には、笹塚クリニック等における、健康相談実習に参加できます。また、全国各地で開催する老人クラブ等への健康セミナーの講師として採用いたします。(特典として、「健康セミナー講師用テキスト」を購入いただけます。)

## 日本を代表する講師陣が、対面ゼミナール方式で専門講座を受け持ちます。

**板倉弘重**  
 茨城キリスト教大学教授、元国立健康・栄養研究所臨床栄養部長  
 東京大学医学部卒業。カリフォルニア大学心臓血管研究所に留学。東大医学部助手、国立健康・栄養研究所臨床栄養部長を経て名誉所員。食生活の重要性を広く提唱するとともに、栄養素の不足を補うサプリメントの有効利用を啓蒙する。コレステロール研究の第一人者。日本サプリメント協会理事。

**帯津良一**  
 帯津三敬病院名誉院長、日本ホリスティック医学協会会長  
 東京大学医学部卒業後、東京大学第三外科、都立駒込病院外科医長などを経て、帯津三敬病院を設立。また、2004年1月からは、ホリスティック医学を実践する。帯津三敬塾クリニックを新設し、同院長に就任。代替医療への造詣が深く、医療の東西融合という新機軸を基に、ホリスティックなアプローチによるガン治療を専門領域としている。「気功」の指導にも力を注ぎ、講演会も精力的にこなす。日本サプリメント協会顧問。

**川嶋 朗**  
 東京女子医科大学准教授、同大学附属青山自然医療研究所  
 北海道大学医学部卒業。東京女子医科大学第4内科入局。1993年~1995年 Harvard Medical School&Massachusetts General Hospital留学。東京女子医科大学腎臓病総合医療センター、成人医学センターを経て現在に至る。腎臓病の専門医だが、近代西洋医学と代替・相補・伝統医療を統合した医療を実践している。ダイエットからうつ病やガンまで、幅広い治療に取り組む。日本サプリメント協会理事。

**久保 明**  
 東海大学医学部教授(抗加齢ドック)・高輪メディカルクリニック院長  
 慶応義塾大学医学部卒業。万人の問題であるエイジングの医学的診断と治療を提唱。「サプリメントドック」「ビタミンドック」など、サプリメントをライフスタイルに取り込んだ指導に定評がある。

**佐藤 務**  
 虎門会稲毛病院 整形外科・健康支援科部長  
 専門は整形外科医だが、栄養学を基本とした新しい統合医療を「健康支援科」として展開する。日本人特有の食文化を重視した栄養理論を提唱し、健康の自己管理を指導している。

**戸谷誠之**  
 昭和女子大大学院教授(生活機構専攻)  
 1989年、国立健康栄養研究所母子健康・栄養部部長に就任。母親と子供の健康生活を推進、食生活のあり方などの研究で成果をあげる。日本でも有数の母子栄養学の権威。医学博士。日本サプリメント協会顧問。

**中嶋洋子**  
 聖徳大学大学院人間栄養学教授  
 国立健康栄養研究所において、栄養病理および成人栄養の研究にたずさる。その実績を評価され、栄養改善関係功労者表彰「栄養士成功労者」厚生大臣表彰を受ける。

**浜田璋子**  
 笹塚クリニック主席研究員  
 武庫川女子大学家政学部食物学専攻卒業。専門は食品化学1972年より、「サプリメント」の開発に従事。1984年、血液ライブ観察技術修得。その後、笹塚クリニックLCA血液細胞分析&カウンセリングに従事。

**ヘルシイ講座 (NPO本サプリメント協会主催)**

4月	ストレスに負けない体の作り方	2,500円
5月	ドライアイと眼精疲労	2,500円
6月	メタボリックシンドローム対策	2,500円

※具体的な開催日時・場所、テーマ、講師については協会のホームページ(<http://www.j-sup.com>)にてご案内します。